

第16回スポーツマスターズ 関東地区空手道競技会

実施要項

- | | |
|-------|--|
| ◇申込期間 | 令和8年5月21日(木)～6月4日(木) |
| ◇期 日 | 令和8年7月11日(土)12日(日) |
| ◇会 場 | リプロ武道館(埼玉県立武道館) |
| ◇主 催 | 全日本空手道連盟関東地区協議会 |
| ◇主 管 | 一般社団法人 埼玉県空手道連盟 |
| ◇後 援 | 埼玉県
公益財団法人 埼玉県スポーツ協会
公益財団法人 全日本空手道連盟 |

1. 期日・会場

(1) 期日 令和8年7月11日(土)12日(日)

(2) 会場 リプロ武道館(埼玉県立武道館) 〒362-0032 埼玉県上尾市日の出4-1877

2. 競技種目・日程

(1) 競技種目・参加人数

種目	年 齢	各都県 参加者数	参加者数 総数
男子組手 1部	40歳以上 44歳まで	4名	32名
2部	45歳以上 49歳まで	4名	32名
3部	50歳以上 54歳まで	4名	32名
4部	55歳以上 59歳まで	4名	32名
5部	60歳以上 64歳まで	2名	16名
6部	65歳以上 69歳まで	2名	16名
7部	70歳以上 74歳まで	2名	16名
8部	75歳以上	2名	16名
女子組手 1部	35歳以上 39歳まで	2名	16名
2部	40歳以上 44歳まで	2名	16名
3部	45歳以上 49歳まで	2名	16名
4部	50歳以上 54歳まで	2名	16名
5部	55歳以上	2名	16名
男子形 1部	40歳以上 49歳まで	2名	16名
2部	50歳以上 59歳まで	2名	16名
3部	60歳以上 69歳まで	2名	16名
4部	70歳以上	2名	16名
女子形 1部	35歳以上 44歳まで	2名	16名
2部	45歳以上 54歳まで	2名	16名
3部	55歳以上	2名	16名

※各都県の参加選手数は、組手と形を合わせて最大48名(大会全体で最大384名)。

※同一選手の、形・組手双方の参加を認める。

(2) 競技日程

7月11日(土)	選手受付 16:00 ~ 17:00 (第一道場)
7月12日(日)	係員集合 8:00 役員・審判員集合 8:15 開 場 8:30 審判会議 8:40 開 会 式 9:15 ~ 競 技 9:45 ~ 閉 会 式 16:45 ~

※7月11日(土)の選手受付

- ・監督・コーチが代表して選手受付を行ってください。
- ・各都県の大会プログラム・IDカード等を一括してお渡しします。

(3) 練習会場 リプロ武道館 第一・第二武道場 8:30 ~ 17:00 ※7月12日(日)のみ。

(4) 監督会議

以下の日時にリモートにより行う。

令和8年7月3日(金) 19時30分~20時

監督会議に出席する監督・コーチは、1都県につき2名までとする。

3. 出場資格

(1) 選手

- ①(公財)全日本空手道連盟の会員であり、公認段位を保有している者。
- ②2026年(令和8年)4月1日現在で、2-(1)に記載する種目の年齢に該当する者。
- ③各都県空手道連盟から選出された者。

(2) 監督・コーチ

- ①(公財)全日本空手道連盟の会員であり、公認段位を保有している者。
- ②(公財)全日本空手道連盟の公認地区組手審判員以上の審判員資格を保有している者。
- ③(公財)日本スポーツ協会の公認空手道コーチ1以上の資格を保有している者。
- ④監督は1名、コーチは3名までとする。
- ⑤監督またはコーチは選手を兼ねることができる。

※選手登録情報ならびに監督・コーチの保有資格については、各都県が確認する。

4. 審判員

(1) (公財)全日本空手道連盟公認審判員(有資格者)により編成する。

(2) 各都県は、公認地区組手・地区形審判員以上の有資格者8名を派遣する。

※各都県は、派遣審判員の保有資格を確認し、「9.参加申込み」と同時に審判員参加申込書を提出する。

(3) 大会審判員に不足が生じた場合は、開催県(埼玉県)から選出し委嘱する。

(4) 審判員に係る経費については、各都県で負担する。

(5) 開催県(埼玉県)は審判長および副審判長を任命し、次年度開催(山梨県)は副審判長を選出する。

5. 競技方法

(1) (公財)全日本空手道連盟競技規定ならびに本大会申し合わせ事項により行う。

(2) 組手競技

- ①トーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
- ②準々決勝戦までは1分30秒フルタイム、勝敗は6ポイント差とする。
準決勝戦ならびに決勝戦は2分フルタイム、勝敗は6ポイント差とする。
- ③安全具は(公財)全日本空手道連盟認定品を着用する。

・ニューメンホー (Ⅶのみ)

・拳サポーター (赤・青) ※厚手タイプ使用不可。

- ・ボディプロテクター
- ・インステップガード・シンガード（赤・青）
- ・セーフティーカップ ※男子のみ。
- ・（公財）全日本空手道連盟認定の赤帯・青帯

（3）形競技

- ①トーナメント方式（フラッグ）とし、3位決定戦は行わない。
- ②1名（チーム）ずつ演武を行う。
- ③回戦毎に演武する形名をエントリーシートに記載して提出する。
- ④演武する形は、以下の通りとする。
 - ア. 1回戦2回戦は、空手競技規定の第一・第二指定形から選択する。
 - イ. 3回戦以降は、第一・第二指定形および空手競技規定の競技形リストから選択する。
 - ウ. 3回戦以降は、同一形の繰り返し可とする。

6. 服装

- （1）選手は、左胸に各都県のマークを付けること。
ゼッケンは着用しない（IDカードを身につけること）。
- （2）監督・コーチは、（公財）全日本空手道連盟のジャージまたは各都県オフィシャルジャージとする。
- （3）その他
 - ①選手、監督・コーチは、競技場内ではIDカードを携帯する（首からかける）こと。
IDカードは実行委員会で準備し、受付時に各都県の代表者に配布する。
 - ②シューズを使用する場合、派手な色合いは禁止とする（サンダルは禁止とする）。

7. 表彰

各種目第3位まで表彰する。

8. 傷害対策および処置

- （1）選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。
また、本大会には必ず健康保険証を持参すること。
- （2）参加選手は全員スポーツ傷害保険に加入していること。
- （3）競技中に負傷した場合は、主催者において応急処置をするが、その後の責任は負わない。

9. 参加申込み

（1）申込期間

令和8年5月21日（木）～6月4日（木）

（2）申込方法

- ①大会参加申込データは、富士ソフト企画から各都県連へ送付する。
- ②大会参加申込データを記載し、富士ソフト企画に送信（出場選手登録）する。
※郵送等による紙面での受け付けは行わない。

<申込先>

富士ソフト企画株式会社 マスターズ関東地区空手道競技会 大会申込窓口
メールアドレス kanto-kanmast@fsk-inc.co.jp

< 申込書類 >

- ④ 参加申込書(表紙) ②③参加申込書(個人・団体)
④参加選手数一覧 ⑤派遣審判員連絡先

※データ送信の際は、ファイル名の文頭に必ず都県名を入れて下さい。

10. 出場費

1 種目につき 5,000 円とする (2 種目 10,000 円)

振込み後の出場費は、いかなる場合でも返還しない。

- (1) 各都県で取りまとめ、以下の口座に振込む。

※振込人の名義は、「マスタース〇〇県(都)」とする。

GMO あおぞらネット銀行 法人第二営業部 普通 口座番号 2 1 8 7 9 0 7 一般社団法人埼玉県空手道連盟
--

- (2) 振込期間

令和 8 年 6 月 8 日(月) ～ 6 月 24 日(水)

11. 組合せ抽選

第 16 回スポーツマスタース関東地区空手道競技大会実行委員会が行う。

12. 広告

各都県連盟には、広告の協力をお願いいたします。

広告費 50,000 円

以上